

おいでなつて

2023 4月号

甲州弁で「いらっしゃ〜い」という意味です

山梨学習センターウェブサイトにはカラー版(PDF)を掲載しています



〒400-0016 山梨県甲府市武田4-4-37

T E L : 055-251-2238

F A X : 055-251-2193

E-mail: yamanashi-sc@ouj.ac.jp

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/yamanashi/>

学生生活の栞

冊子：放送大学本部から送付されます

PDF：放送大学ウェブサイト > 在学生(WAKABA) > 下方

山梨学習センター利用の手引

冊子：学習センターから送付されます

PDF：山梨学習センターウェブサイトトップページ

開所日：火曜日～日曜日（閉所日：月曜日、祝日、年末年始）

開所時間：9：10～17：40（12:00～13:00 事務室は休室）

目次	巻頭言.....2
	卒業生 修了生・学習奨励賞.....3
	客員教員 退任・新任 ご挨拶.....4
	面接授業.....6
	通信指導.....7
	ゼミ・学習相談.....8
	公開講座.....9
	事務室から.....10
	スケジュール.....12

放送大学本部 043-276-5111（総合受付 学生サポートセンター）

月～金：9時15分～17時30分

土：9時15分～13時、14時～17時30分

- * 日曜、祝日、年末年始（12/29～1/3）を除く
- * メールによるお問い合わせ先については、システムWAKABAにてご確認ください
（掲載箇所：システムWAKABA > キャンパスライフ > 学内FAQ）
- * 放送大学ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp>



「およげ！たいやきくん」 = 21 秒 「M八七」 = 0 秒

— 「倍速社会ニッポン」はどこへ行くのか —



放送大学山梨学習センター
所長 村松 俊夫



VS.



都内で市場調査を手掛ける人が、音楽ファンの間で広がっている“あるうわさ”が本当かどうか気になっていました。それは「最近日本のポップスの導入部分（イントロ）がどんどん短くなっている」というものです。そこで「およげ！たいやきくん（21秒）」「ラブ・ストーリーは突然に（39秒）」など、昭和・平成のヒットチャート上位20曲のイントロを2011年まで比べてみると、各時代平均17秒台でほとんど変化はない。ところがさらに10年後の2022年で調べてみると、半分以下の6.3秒と一気に短くなっていました。

これは昨年、経済新聞の電子版『ヒット曲「サビまで待てない」』という記事の中で紹介されていた話です。その要因は、最近の「M八七」¹⁾や「新時代」²⁾をはじめとする多くの“0秒イントロ”によるものと推測しています。定額の音楽配信サービスが行き渡り、いくらでも聴き放題のため、利用者は好みの曲を探して次々と再生していく。そのため、歌い出しや聞かせどころまでに時間がかかる曲は、待ち切れずにスキップされる傾向にあるそうです。

また、別の全国紙の1面には、20代から60代の3人に1人が映画やドラマなどの動画を「倍速視聴」した経験があり、20代では半数近くに上るという記事もありました。最近の10代から20代の傾向として、配信ドラマを見る時は<1.25倍速>で見るというのが当たり前といます。「ドラマの間とか情景描写がまどろっこしい。とにかくストーリーの先を知りたい。」というのが理由のようです。

スマホの普及とともに定額で見聞き放題の配信サービスが広まりました。到底消費しきれない膨大な量のコンテンツが送り出されています。そこで、現代社会に生きる人々は「日々の行動を高速化したい」。そう考える人が1999年に37%だったのに、2019年には57%に増えたという大手広告代理店の調査結果もあります。特に若い世代は不安定な低成長期で育ち、“誰にも公平に与えられている時間”という資源を、少しでも有効に使いたいと思うのでしょう。

ところで、皆さんは「放送授業のインターネット配信」をどのくらいスピードで再生していますか？私は普段<通常>ですが、重要と思うところは<0.8倍速>で視聴しています。よく「人の体は、食べたものによってできている」といわれます。消費するものは、ただ雲散霧消してしまうのではなく、必ず一部はその人の中に留まり影響を与えます。私たちは、できるだけ自らの“栄養になるもの”を厳選したうえで、“鵜呑みにせず”よく噛んで“消化”していきたいものです。

1) 映画「シン・ウルトラマン」主題歌 歌：米津玄師 2022年

2) アニメ「ONE PIECE FILM RED」主題歌 歌：Ado 2022年

卒業生 修了生・学習奨励賞

山梨学習センター所属 卒業生 修了生

2022年度第2学期山梨学習センター所属の教養学部30名、大学院1名の学生が卒業、修了されました。みなさまのご努力に敬意を表し、センター職員一同心よりお祝い申し上げます。

また、第1学期に卒業された方を含め16名の方が3月25日NHKホールにおいて挙行された本部主催学位記授与式に参加されました。



教養学部

(敬称略 50音順)

生活と福祉コース	長田真須美	中根しのぶ	羽田昇司	堀口徳也	和田雅明	
心理と教育コース	小俣とみ	栗田健五	輿石益巳	杉山聡仁	中村希更	濱嶋二規子
	廣住江美子	深澤夏子	古屋由美	本宿宏三	森敬行	依田真紀子
	渡邊あゆみ					
社会と産業コース	磯部竣矢	井上修	小野真知子	成銀祉		
人間と文化コース	相原麻衣子	金森ひろみ	小西智子	清水富広	田中真由	彦坂久美子
自然と環境コース	酒井ゆり子	鷹左右和子				

大学院

生活健康科学プログラム 堀内英子

2023年3月 放送大学卒業生・修了生人数	
教養学部	3,907名
大学院修士課程	256名
大学院博士課程	9名

山梨学習センター学習奨励賞 受賞者

複数コースを卒業された方 8名

2023年3月 (敬称略 50音順)

小野真知子	心理と教育	2018.3	社会と産業	2023.3	
酒井ゆり子	生活と福祉	2021.3	自然と環境	2023.3	
清水富広	社会と産業	2013.9	生活と福祉	2018.3	心理と教育 2020.9
	人間と文化	2023.3			
鷹左右和子	生活と福祉	2017.3	心理と教育	2019.9	自然と環境 2023.3
羽田昇司	心理と教育	2020.9	生活と福祉	2023.3	
彦坂久美子	発達と教育	1996.3	生活と福祉	2001.3	社会と産業 2015.3
	自然と環境	2018.3	情報	2020.9	人間と文化 2023.3
森敬行	生活と福祉	2020.3	心理と教育	2023.3	
和田雅明	発達と教育	2006.3	人間の探求	2010.9	自然と環境 2018.9
	生活と福祉	2023.3			

科目群履修認証制度により認証状を取得された方 2名

2022年11月～ (敬称略 50音順)

秋山桂子	心理学基礎	臨床心理学基礎	2023. 1.31
中村希更	心理学基礎	学校地域連携コーディネーター	2022.11.30

山梨学習センター学習奨励賞の対象者には、次の3つがあります。

1. 複数コース(専攻を含む。)を卒業又はプログラムを修了した者
2. 科目群履修認証制度(放送大学エキスパート)により認証状を取得した者
3. その他不断の努力により表彰に値すると所長が認めた者

客員教員 退任・新任ご挨拶

退任 近藤 英一（こんどう えいいち）客員教授 2020.4～2023.3



3 年間客員教授を務めて参りました。就任時に大変楽しみにしていたのは、様々な社会的属性をもつ学生の皆さんと一緒に勉強することや、本務校ではお会いできない教職員の方々との交流でした。しかし大変残念なことに、この3年間は新型コロナウイルスの流行で、大幅に制限されてしまいました。私はともかくとして、放送大学学生の皆様の学びへの影響は限定的であったことを祈るばかりです。

学生の皆さんの志向や学ぶ分野は様々です。その中で、私の専門である材料の化学に興味のある方はあまり多くないでしょう。楽しみを少しでも知っていただくには、身近なものを考えるのが一番です。いろいろと網羅的に取り上げ解説するのもよいかもしれませんが、私はオムニバスの構成は好きではなく得意でもありません。そこで、専門とまでいえませんが昔かじった「金属」を取り上げ、人間とのかかわりについて講義することにしました。軸をしっかりと定めると私自身も発見が増え、とても楽しくなりました。

講義では、身近な品々のうち金属製はどれか、「なぜ金属でできているのか」を考えることから始め、とても貴重な物質であること、人類が利用できるまでには知恵と長い時間が必要だったこと、工業と伝統技術との違いなどをお話しました。

機関誌「おいでなって」には、3年間ずっと身近な金属をネタに執筆しました。もしご興味あれば、バックナンバーをぜひセンターホームページでご覧ください。

ゼミでは、金属工芸品として、主に「梵鐘」を取り上げました。由来や製作者がはっきりとわかるものが多く、材料の技術史としても興味深いと考えたのです。組成（成分）を調査するという少し新しい方法論を実践できたのは大きな学術的成果でした。ゼミ生と盆地内の方々のお寺を訪れたのは、楽しく、大変よい思い出になりました。

では、末筆ながら、受講生、ゼミ生、教職員の皆様には大変お世話になり、ここにお礼申し上げます。学生の皆さんが益々勉学に励まれることを祈念いたします。

退任 望月 和樹（もちづき かずき）客員教授 2020.4～2023.3



皆 様 3年間、食品学・栄養学を担当させていただいた望月和樹です。この度、任期を終えて退任することとなりました。今までありがとうございました。食品学・栄養学自体は、山梨大学でこれまで教えてきた教科であるので、講義の資料等改めて作成する必要はなかったのですが、放送大学の皆様は、山梨大学の学生と比較して、非常に熱心で、講義・ゼミのたびに刺激を受けていました。講義の中で、質問が非常に多く、特にゼミでは、僕自身が声を枯らしてしまうくらい質問に答えたことを懐かしく思い出します。特に、皆様の質問と一緒に議論した内容は、

僕が今まで気づかなかったことも非常に多く、今後の山梨大学での講義にも反映させていきたいと思いました。また、僕自身も、皆様のように「人生勉強をし続けること」を改めて、実践していきたいと感じました。

僕が放送大学で講義を行い始めたのが、コロナ感染症が広がり始めた時で、やっと、この春に感染症の分類を2類から5類になるということで、やっと日常生活が元に戻りそうな感じになってきました。思えば3年間ってあっという間であったな、と振り返ると思います。コロナ禍を今振り返って、実は、みんな頑張っていたんじゃないか、と最近思います。報道では、コロナ禍で世の中はより分断した社会になりつつある、といったような報道をよく耳にしますが、振り返ってみると実はみんな力を合わせてコロナと戦っていたのではないかな、と思います。というのも、従来型のインフルエンザのパンデミック・スペイン風邪が起こったのが約100年前、やっと弱毒化してきたと言われているのですが、今回のコロナ、3年で世界中の人が努力して、ウイルスの弱毒化に成功したのです。大変なことがあると、みんなが努力して世の中が変わっていくことを感じる事ができたコロナ禍でもあったかな、って思っています。僕自身も、講義動画の作成、On line講義、ZOOMの作成等今まで実施していなかった講義形態を実施することとなり、コロナをきっかけにすごく成長できたという気がしています。

なんとなく、放送大学に在任していた時が、コロナ禍丸かぶりだったので、このようなことを述べてしまいました。皆さんの今後の人生に良いことがいっぱい訪れることを期待しています。

新任 菊地 淑人（きくち よしと）客員准教授 2023.4～

4 月から客員教員をさせていただくことになりました山梨大学の菊地淑人と申します。

地域資源（特に文化財）のマネジメントが専門で、地域資源と社会のかかわりについてフィールドワークなどを中心に研究をおこなっています。ひとと自然のかかわりのなかで形成された景観（「文化的景観」といいます）の価値評価や保全・活用などは主たるテーマのひとつで、例えば甲州市勝沼地域のブドウ畑・ワイナリーを核とした景観の調査なども甲州市役所と連携して実施してきました。また、地域の多様な文化財の保存やそれを活かしたまちづくりのあり方を考えるため、甲府市役所と連携して「甲府市文化財保存活用地域計画」作成のための取り組みも進めてきました。

基礎的な研究と地域における実践的な調査研究を行き来しながら、地域資源の保全・活用が魅力的な地域づくりに資するための理論と方策を模索しています。また、山梨大学着任後は、その延長線上に、観光政策や地域資源の観光活用など、観光をテーマとした教育・研究もテーマに加わっています。

「文化財なんて何の役に立つのか…」という指摘は今に始まったことではありません。他方、近年は、国や地方自治体が指定等をおこなった文化財（例えば、国宝、重要文化財など）だけではなく、未指定のものも地域のお宝として守っていこうという動きも盛んになってきています。そうしたなかで、ゼミや授業では、身近な地域資源を見つめながら、私たちは何を資源として捉え、どのような価値（魅力）を見出すべきなか、そしてそのことが豊かな地域社会を育むうえでどのような意味をもつのかなどについて、みなさんと議論し、考えていければと考えています。

さて、私自身は大学では考古学を学びましたが、その後、文化財を通じた歴史研究から社会と文化財の接点に関心がうつり、大学院では世界遺産／文化遺産の保護マネジメントを学び、はたまた山梨大学着任後は観光にも触手を広げてきました。研究の領域・対象が広がり、未だに自分の軸足の置き方に悩むこともあります。すべての学びが今の研究の肥しになっていると考えています。どんな学びにも無駄はないと思いますし、そうした広い学びにこそ新たな発見・創造の種があるのかもしれない。これから放送大学に関わらせていただくなかで、多様な関心をお持ちのみなさんとお話をさせていただけることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。



新任 鳥山 孝司（とりやま こうじ）客員准教授 2023.4～

はじめまして、この4月から山梨学習センターで客員教員をさせていただく鳥山孝司です。よろしくお願いします。専門は伝熱工学です。

伝熱工学は熱の移動に関するものを対象としていて、その量や速度などに注目するものです。これがどのようなものに活かされているかというと、車でいえばエンジンの冷却、エアコンなどの空調機器、冷蔵庫などになります。産業界であれば、変わったところでは製紙産業における漉いた後の紙の乾燥などでしょうか。最近では、冬になるとヒートショック（急激な温度変化で身体がダメージを受けることであり、交通事故よりもはるかに死者数が多いもの）予防をしましょうとテレビやラジオでよく聞くと思いますが、この予防策も伝熱工学そのものだったりします。以外に身近なものに関わっている学問だと思いませんか？

最近では原油価格の高騰などもあり、電気代が跳ね上がって（すべての値段が上がっているのが現状ですが…）出費を減らす努力をされているご家庭も多いのではないのでしょうか？この電気を効率的に作ったり、エアコンの空調の能力を落とさずに電気使用量を抑えるということも伝熱工学が強く関係しています。なので、伝熱工学を学ぶことは、電気使用量を抑え、快適に生活するということにも繋がってきます。現在日本は主に火力発電にて電力を作っていますので、二酸化炭素を大量に排出しており、地球環境への負荷も大きくなっています。ということは、電気使用量を抑えればその分発電量を減らすことができ、地球環境への負荷が小さくなります。今、世間で叫ばれているSDGsですね。未来に繋げる地球を残す、限りある資源を使いつくさない、などの取り組みです。自分たちにできるものは何かを考えながら、その理論を学ぶために伝熱工学にも興味を持ってもらえればと思います。

私が放送大学に持つ印象としては、興味を持ったものをいつでも気軽に学べるように様々なコンテンツが提供されていると思っています。通常の大学のようにしっかり単位を取って卒業するという方もおられるかもしれませんが、この科目は面白そうだ、なので今回はこの講義を受けてみようといって1科目のみを受講でき、勉強に対する敷居が低いといういい意味でのメリットを持っているように感じます。様々なものに興味を持ち、その知識を高めるといえるのは心身の健全さ保つためにも必要なことだと思います。そのお手伝いができれば幸いです。宜しくお願いします。



面接授業

面接授業とは

学生生活の葉 学 部 P.35
大学院 P.58

面接授業（スクーリング）は、実際の教室で、他の学生と一緒に授業を受けることをいいます。
全国50カ所の学習センターと7カ所のサテライトスペースで、年間約3,000科目が開講されており、放送授業の科目とは別に、興味や関心に応じて、参加したい科目を選んで申し込みます。
また、学習センター以外の場所でも実習等を行う授業、地域の特色を生かしたユニークな授業もあります。

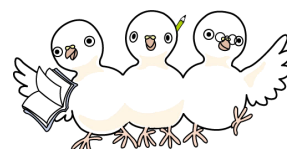
2023年度 第1学期 山梨学習センター開設予定科目

開 講 日	科目コード	分 野	科 目 名	講 師 名	定員
4月15日(土)	2619822	専門：心理と教育	カウンセリング基礎演習	吉川 眞理	24
4月16日(日)	2619814	専門：心理と教育	カウンセリング・スキル	田中 健史朗	40
4月22日(土)	2619806	専門：生活と福祉	幸福・福祉論	山崎 百子	40
4月23日(日)	2619792	導入：情報	プログラミングの学び方と教え方	辰己 丈夫	15
5月13日(土)	2619733	基盤：外国語	言語活動を通して学ぶ英語	堀田 誠	40
5月14日(日)	2619873	専門：自然と環境	日常に潜む科学の不思議	島 弘幸	40
5月20日(土)	2619741	基盤：外国語	イメージで学ぶ認知英文法	仲本 康一郎	30
5月21日(日)	2619881	専門：自然と環境	初歩の気象学	小林 拓	15
5月27日(土)	2613948	基盤	新・初歩からのパソコン	服部 元信	15
5月28日(日)	2619865	専門：人間と文化	文字を整えて美しく書く方法	宮澤 正明	20
6月 3日(土)	2619830	専門：社会と産業	★ワインの基礎知識	柳田 藤寿	20
6月 4日(日)	2619849	専門：社会と産業	地域エネルギーと地域環境	迫田 章義	40
6月10日(土) 6月11日(日)	2619776	導入：人間と文化	★現代からみる仏教	望月 海慧	35
6月24日(土)	2619857	専門：社会と産業	産業技術と暮らしの発展	近藤 英一	40
6月25日(日)	2613387	専門：心理と教育	心理学実験2	小野田 亮介	14
7月 1日(土)	2619768	基盤：保健体育	★身体を物理世界につなげる体育	木島 章文	20
7月 2日(日)	2619750	基盤：外国語	你好，中国語	封 蓉	40
7月 8日(土) 7月 9日(日)	2619784	導入：人間と文化	徳川家康の新研究	平山 優	40

★印：学習センター以外の場所で行う面接授業科目

面接授業を受講できる方は

- ・ 教養学部在学中の全科履修生・選科履修生・科目履修生
- ・ 共修生（本学学生ではない一般の方、本学学生で一度修得した科目の再受講を希望する方など） 空席があり、担当講師が了解した科目に限ります。単位は修得できません。詳しくは学習センターへお尋ねください。



追加登録

面接授業時間割表 ブロック版 面接授業開設科目一覧

科目登録決定後に、定員に余裕がある科目については、当該科目を開設する学習センターで追加登録を受け付けます。

面接授業空席発表 (システムWAKABA・センター掲示板)	4月15日(土) 12時
リアルタイム空席表示 (システムWAKABA)	4月20日(木) 15時 ~
追加登録受付期間	4月20日(木) ~科目ごとに定められた追加登録受付期間 (原則として開講日の1週間前、一部例外あり)

山梨学習センター開設面接授業は

受付初日午前10時までにご来所の方を対象に抽選、それ以降は先着順です。授業料(1科目5,500円)をつり銭のないようにご用意ください。

郵送による申請も受け付けます。

- ・面接授業追加登録申請書
 - ・学生証のコピー(申請書に貼付)
 - ・所定の授業料
 - ・返信用の封筒(宛名明記、84円切手貼付) をすべて同封のうえ、現金書留によりお送りください。
- ただし、希望者多数の科目は、直接来所の方を優先します。

山梨以外の学習センター開設面接授業は

追加登録の受付は、当該科目を開設する学習センター・サテライトスペースが行います。

山梨以外の学習センターが開設する面接授業を希望される場合は、

システムWAKABA > 面接授業(第1学期のページ)、又は

冊子 **面接授業開設科目一覧・面接授業時間割表各ブロック版** をご覧になり追加登録申請前に各学習センターにお問い合わせください。

学生教育研究災害傷害保険加入者を対象とした科目を受講の方は学習センターで必ず前日までに加入してください。加入の翌日午前0時から保険適用が開始となります。

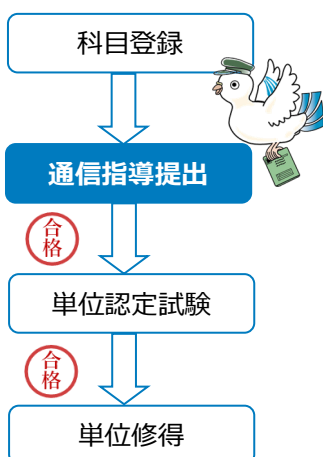
通信指導

通信指導とは

学生生活の榮 学部 P.61
大学院 P.63

学期の途中に一定の範囲から出題された課題について、その答案を

大学本部に提出し、担当教員の添削指導を受けることです。この添削結果により単位認定試験の受験資格が得られます。



問題は、印刷教材と一緒に届きます。(一部科目は別途送付)

5月9日までに届かない場合は大学本部にご連絡ください。

オンライン授業は一部の科目を除き、通信指導及び再試験はありません。

Web提出	5月9日(火) 10:00 ~ 5月30日(火) 17:00
郵送提出	5月16日(火) ~ 5月30日(火) 必着
通信指導添削結果	送付時期 6月末~7月上旬 それぞれ別送
自習型問題の解答・解説	
単位認定試験通知(受験票)	

ゼミ・学習相談

2023年度第1学期 ゼミ生募集

要 申 込 み

放送授業や面接授業と異なり、客員教員の専門分野を中心とするテーマを学生同士で勉学するとともに、交流を深めることができます。

- ・ 2022-2学期受講生も新たにお申し込みください。4～6名の少人数ゼミです。
- ・ 原則として、1学期間（2023年4月～2023年9月）毎回受講できる山梨学習センター所属学生
- ・ 正規の授業ではないので単位は取得できません。受講料は無料です。会場 山梨学習センター
- ・ 詳細を山梨学習センターウェブサイトでご覧になり、**申込書**をセンター窓口にて直接、又はFAX・Eメールにてご提出ください。**山梨学習センターウェブサイト > 客員教員ゼミ**

講 師	テーマ	予定日 / 時間
村松 俊夫 (センター所長)	受付 終了 古典的図学入門 —正投象編—	第2水曜日/13:30～15:00 4/12, 5/10, 6/14, 7/12, 8/9, 9/13
島 弘幸 (客員教授/山梨大学教授)	数の世界で遊ぶ	第4木曜日/13:30～15:00 4/27, 5/25, 6/15, 7/27, 8/24, 9/21
仲本 康一郎 (客員教授/山梨大学教授)	ことばの研究会	第2木曜日/13:30～15:00 4/13, 5/11, 6/8, 7/13, 8/10, 9/14
菊地 淑人 (客員准教授/山梨大学准教授)	地域の「価値」を探り、 発信する	第3木曜日/10:00～11:30 4/20, 5/18, 6/15, 7/13, 8/10, 9/21
小島 千か (客員准教授/山梨大学准教授)	音楽と絵画の聴き方・見方	第4木曜日/15:00～16:30 4/27, 5/25, 6/22, 7/27, 8/24, 9/28
田中 健史朗 (客員准教授/山梨大学准教授)	人の「こころ」（心理） について考える	第4火曜日/13:00-14:30 4/25, 5/23, 6/27, 7/11, 8/22, 9/26
鳥山 孝司 (客員准教授/山梨大学准教授)	エネルギーと環境について 考える	第3木曜日/13:30～15:00 4/20, 5/18, 6/15, 7/27, 8/17, 9/21

学習の方法・進め方等、修学上の諸問題について相談できます！

予 約 制

- ・ 希望者は事前に学習相談票を事務室まで提出してください。
- ・ 希望者と講師双方の日程を調整したうえで相談日時を決定しお知らせします。

学習相談票：山梨学習センターウェブサイト> スケジュール・授業案内> 学習相談一覧
：学習センター窓口にもあります



客員教員等	専門分野	相談可能日時	
村松 俊夫（センター所長）	デザイン領域全般、図形科学、立体造形	火～土	13:30～17:00
島 弘幸（客員教授）	物理と数学	木	13:30～15:30
仲本 康一郎（客員教授）	認知言語学、言語教育	木	13:30～15:30
菊地 淑人（客員准教授）	地域資源（特に文化財）マネジメント、 観光研究	木	10:00～12:00
小島 千か（客員准教授）	音楽鑑賞・表現・チェロ	木	15:30～17:30
田中 健史朗（客員准教授）	臨床心理学、カウンセリング心理学	火	13:00～15:00
鳥山 孝司（客員准教授）	伝熱工学、計測	木	13:30～15:30

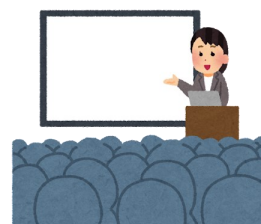
公開講座

入場無料 定員40名

要申込み

- ・ 一般の方もご参加いただけます。
- ・ 事前申込制ですが席に余裕がある場合は当日参加も可能です。
- ・ 学習センター窓口、又は電話・FAX・メールにて山梨学習センターへお申し込みください。
- ・ 下記いずれの講座も申込み受付中です。
- ・ チラシ（裏面申込書）PDFをダウンロードできます。（5月頃から）

山梨学習センターウェブサイト > この学習センターについて > 公開講演会 タイトルをクリック



6月17日(土) 13:30-15:00 韮崎市民交流センター 3階 多目的ホール

客員准教授 田中 健史朗
(山梨大学准教授)

“こころの苦しみ”を読み解く心理学
～「アルプスの少女ハイジ」から考える～

博士（心理学）・公認心理師・臨床心理士の資格を持ちます。2015年に名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程を修了し、16年より山梨大学教育学部准教授。同年に日本カウンセリング学会奨励賞を受賞。専門はカウンセリング心理学で、スクールカウンセラーとしても臨床実践を行っています。
専門分野：臨床心理学
カウンセリング心理学

「アルプスの少女ハイジ」という物語をご存知の方は多いと思います。その主人公であるハイジは「こころの苦しみ」を抱え、悲しくても泣けない状態となる時期があります。また、登場人物のひとりであるクララも「こころの苦しみ」を抱え、足に器質的な問題がないにも関わらず、歩けない状態が続きます。この物語を題材として、「こころが苦しい」状態はなぜ起きるのか、そして、その苦しみから何を読み解くことができるのか、S.フロイトが創始した精神分析理論を手がかりにご説明させていただきます。

7月1日(土) 13:30-15:00 山梨県立図書館 2階 多目的ホール

客員准教授 小島 千か
(山梨大学准教授)

チェロの魅力 2

大学でチェロを、大学院では音楽教育を専攻。中学校で音楽と美術の教員経験があり、子どもたちの弦楽合奏団でチェロパートの指導をしてきました。音楽活動に色や形を関連させることを授業に取り入れています。
専門分野：音楽鑑賞・表現
チェロ

チェロというと弦楽器の中では低音で、ちょっと地味なイメージがありますが、高音でメロディーを奏でたり、2つ以上の音を同時に響かせたり、音を指ではじくことでリズムカルに音楽を先導したりもできるオールマイティ！？な楽器であることを以前お話ししました。今回は、そのような主役にも大事な脇役にもなることを、どこかで耳にしたことがあるメロディーを基にご紹介したいと思います。チェロアンサンブルもお届けできればと思います。

8月5日(土) 13:30-15:00	山梨県立図書館	仲本康一郎	感じる言葉 オノマトペの世界
12月2日(土) 13:30-15:00	山梨県立図書館	菊地淑人	「文化財」を問い直す
1月27日(土) 13:30-15:00	山梨県立図書館	島弘幸	自然の科学をアートする
2月10日(土) 13:30-15:00	韮崎市立大村記念図書館	鳥山孝司	エネルギーと環境について考える

4月16日(日) 18:00～ BS231「河川の水質調査が語るもの」が放送されます。

講師：平山公明 前山梨学習センター所長 2022年12月3日山梨県立図書館にて収録

事務室から

名誉学生

2022年度第2学期、人間と文化コースをご卒業の**彦坂久美子**さんが名誉学生の称号を授与されました。放送大学が初めて学生を募集した1985年4月選科履修生としてご入学、継続入学に当たっては全科履修生に学生種を変更、2専攻4コースをご卒業になりました。また、卒業研究にも3回取り組まれていらっしゃいます。彦坂さんおめでとうございます！

祝

放送大学名誉学生とは

教養学部全コース（または専攻）を修了した方等で、人物、学習態度が良好である方に称号をお贈りし、表彰状および副賞（盾）が授与されるものです。



今津さん(左)と村松所長

2022年9月名誉学生となられた**今津重義**さんの名誉学生銘板除幕式
(2月4日)

当日は**卒業研究・修士論文発表会**も開催され多くの参加者から祝福の言葉と拍手を受けていらっしゃいました。

卒業研究・修士論文発表会（共催）報告

2月4日(土)、放送大学山梨同窓会との共催により**2022年度卒業研究・修士論文発表会**を開催し、33名の方が参加されました。

修士論文発表では、2022年3月に大学院文化科学研究科を修了された**鷹野裕之**さんが、「現代剣道に生きる『五輪書』」をテーマに発表されました。

卒業研究発表では、2020年3月に教養学部心理と教育コースを卒業された、**斉木裕子**さんが、「嫁が姑に抱く嫉妬に関して―その規定要因の心理学的探求―」と題して発表、併せて、**大山泰宏**放送大学教授（指導教員）がビデオ出演され卒業研究を目指す学生へのアドバイスがありました。



斉木さんは収録による発表

お二人の発表に続いて「日本人の言語行動」と題した山梨学習センター**仲本康一郎**客員教授による講演があり、参加者一同充実した時間を過ごしました。



鷹野さん



仲本先生

卒業研究ガイダンス

6月18日(日)を予定しています。

卒業研究は教養学部全科履修生の選択科目です。2024年度に卒業研究を希望する方はもちろん、いずれは卒業研究を履修したいとお考えの方もぜひ参加してください。

今回のガイダンスは、本部から**進藤聡彦**教授（心理と教育コース）が来所し、指導学生の体験談や「研究」とはどういったものなのかなど卒業研究の指導の実際のお話と質疑応答を担当していただきます。また、本部学生課職員も来所し、卒業研究の申請方法についての事務説明と質疑応答を担当していただきます。

詳細は学習センター掲示板、及びウェブサイトでお知らせします。

卒業研究履修の手引き～2024年度履修者用～ PDF版は5月下旬 **システムWAKABA > キャンパスライフ > 学内関連 > 学習案内 >** に掲載されます。冊子は6月上旬学習センターで配付します。

単位認定試験体験会

2023年7月15日に始まる単位認定試験は問題閲覧から解答提出まで全てパソコン等で受験します。
ご自宅にインターネット環境がない方、パソコンに不慣れな方は体験会に参加してください。

6月29日(木) 14:00~16:00 7月9日(日) 10:00~12:00

7月9日(日) 14:00~16:00 7月11日(火) 10:00~12:00

開催場所：山梨学習センター実習室

申込先：山梨学習センター 締切：6月23日(金) 17時

各回8名募集
同じ内容です

空席があれば複数回
参加可能

学生生活の栞・学習センター利用の手引

学生生活の栞と山梨学習センター利用の手引は4月から1年間
使用します。

学生生活の栞には、放送大学で学ぶに当たって、その方法、留
意事項、諸手続き等について記載されています。疑問や不明な
点が生じたときにはまず学生生活の栞でご確認ください。

合わせて山梨学習センター利用の手引も随時ご参照ください。



システムWAKABAを使ってみましょう

放送大学ウェブサイト > 在学生(WAKABA) > システムWAKABA

システムWAKABAは学修をサポートする教務情報システムです。
初期パスワードを変更してご利用ください。

できること（一例）

- ・ パスワードの変更
- ・ 学内連絡で大学・学習センターからのお知らせを見る。
- ・ 放送授業のインターネット配信で、テレビ・ラジオ科目の視聴。
- ・ 資格取得判定、各種変更・異動手続など様々な機能があります。
- ・ 学内FAQがお役に立ちます。



キャンパスメールをスマホ・携帯で読むには

キャンパスメールは在学生全員に付与されています。

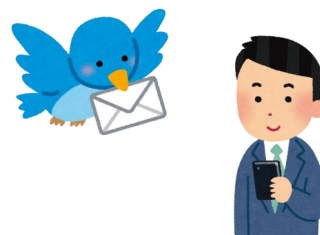
放送大学ウェブサイト > 在学生(WAKABA) > キャンパスメール

日常ご利用の携帯電話・スマートフォン等へ自動転送できます。

キャンパスメール画面の右上  をクリックし、

設定 > メール転送とPOP/IMAP > 転送先アドレスを追加

詳しい説明は、システムWAKABA キャンパスライフ > 学内連絡 > 附属施設・情報システム



学生証

面接授業、サークル活動、視聴学習図書室利用など、学習センターを利用する場合に必要です。

郵送による交付

手続きは山梨学習センターウェブサイトをご覧ください。

山梨学習センターウェブサイト > 各種お手続き > 学生証の交付願.PDF

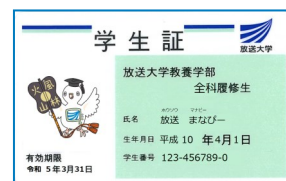
来所による交付

新規・再入学された方（有効期限内の学生証をお持ちの方を含む）

ご本人が入学許可書を所属学習センターに持参して交付を受けてください。

入学以外で学生証の有効期限が切れた方

ご本人が有効期限切れの学生証を所属学習センターに持参してください。新学生証と交換します。



2023年4月～6月 スケジュール

4 月			5 月			6 月		
1	土	第1学期授業開始	1	月	閉所日	1	木	
2	日	入学者の集い	2	火		2	金	
3	月	閉所日	3	水	閉所日(憲法記念日)	3	土	面接授業
4	火		4	木	閉所日(みどりの日)	4	日	面接授業
5	水		5	金	閉所日(こどもの日)	5	月	閉所日
6	木		6	土		6	火	
7	金		7	日		7	水	
8	土		8	月	閉所日	8	木	
9	日		9	火	通信指導提出期間 (Web)5月9日～	9	金	
10	月	閉所日	10	水		10	土	面接授業 次学期出願受付開始
11	火		11	木		11	日	面接授業
12	水		12	金		12	月	閉所日
13	木		13	土	面接授業	13	火	
14	金		14	日	面接授業	14	水	
15	土	面接授業 面接授業空席発表	15	月	閉所日	15	木	
16	日	面接授業	16	火	通信指導提出期間 (郵送)5月16日～	16	金	
17	月	閉所日	17	水		17	土	公開講座(荏崎)
18	火		18	木		18	日	卒業研究ガイダンス
19	水		19	金		19	月	閉所日
20	木	面接授業追加登録受付開始	20	土	面接授業	20	火	
21	金		21	日	面接授業	21	水	
22	土	面接授業	22	月	閉所日	22	木	
23	日	面接授業	23	火		23	金	単位認定試験体験会申込 締切 17時
24	月	閉所日	24	水		24	土	面接授業
25	火		25	木		25	日	面接授業
26	水		26	金		26	月	閉所日
27	木		27	土	面接授業	27	火	
28	金		28	日	面接授業	28	水	
29	土	閉所日(昭和の日)	29	月	閉所日	29	木	単位認定試験体験会
30	日		30	火	30日 通信指導提出 郵 送: 必 着 WEB: 17時まで	30	金	
			31	水				10月入学出願受付 9月12日まで

- ・ ご相談・証明書発行等は事前にご連絡をお願いします。
- ・ 来所の折はマスクを着用し、入口で手指の消毒及び入館票の提出、学生証の提示をお願いします。
- ・ 最新情報はウェブサイト等で確認してください。

